

HASHIKAMI 広報 はしかみ

2004年(平成16年)

8月号

August
No.539

発行/階上町 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 編集/企画課 TEL (0178) 88-2113 FAX (0178) 88-2117



夏休み真最中!!

～眠い目をこすりながらのラジオ体操～

第18回 階上町内駅伝競走大会 ～石鉢ガッツが1年ぶりの優勝を果たす～

6月27日、第18回階上町内駅伝競走大会が開催され、小学生から40歳以上までの男女混合12チームが優勝めざし町内を疾走しました。

午前10時に第1走者がスタート。選手たちは仲間や先輩の待つ中継地点を目指し、9区間に渡ってタスキをつなぎました。

今年優勝を果たしたのは石鉢ガッツチーム。上沢監督は、「昨年の雪辱が果たせてほっとしている。この調子で来年も優勝をねらっていきたい」と感想を話していました。

今年の大会では、親子や兄弟で出場する選手が多かったのが特徴的でした。中でも総合優勝を果たした石鉢ガッツチームでは、7区8区9区に渡って、稲村輝男さんの家族が連続でタスキをリレーしました。家族3人ですばらしい走りを見せ、優勝に貢献しました。



◆ 稲村光俊さんから輝男さんへのリレー（第8中継所）

◆ 総合成績

優勝	石鉢ガッツ	1時間22分47秒
2位	登切	1時間24分40秒
3位	赤保内からやか	1時間25分23秒
4位	小舟渡	1時間29分 6秒
5位	大蛇	1時間29分17秒
6位	田代	1時間29分21秒
7位	石鉢レッツ	1時間32分12秒
8位	鳥屋部	1時間33分36秒
9位	金山沢	1時間36分13秒
10位	赤保内さわやか	1時間37分 8秒
11位	赤保内うらら	1時間37分12秒
12位	道仏	1時間41分38秒

◆ 区間賞

1区	上平 裕貴 (小舟渡)	9分21秒
2区	岩谷 幸 (小舟渡)	10分 8秒
3区	小松 信輝 (石鉢ガッツ)	7分40秒
4区	桑原 秀夫 (赤保内からやか)	10分23秒
5区	大沢 祐樹 (金山沢)	9分21秒
6区	板橋 宝 (石鉢ガッツ)	6分12秒
7区	続石愛理砂 (小舟渡)	6分11秒
8区	下沢志津子 (赤保内さわやか)	7分53秒
9区	襲主 圭祐 (田代)	10分46秒

◆ 新記録賞

1区	上平 裕貴 (小舟渡)	9分21秒
1区	久保 卓 (登切)	9分23秒
5区	大沢 祐樹 (金山沢)	9分21秒
7区	続石愛理砂 (小舟渡)	6分11秒
9区	襲主 圭祐 (田代)	10分46秒
9区	久保 卓也 (登切)	10分51秒

金山の里に元気な校歌が響き渡る

～金山沢小が創立80周年を迎える～

◆ 石碑の前で元気に校歌を歌う児童



金山沢小学校が創立80周年を迎え、7月9日に記念式典が開催されました。

式典では佐々木豪校長が「学校をこれまで支えてくれた地域の皆さんに感謝しながらみんなの想像力を発揮して楽しい金山沢小をつくっていきましょう」と式辞を述べました。

また式典に先立ち、記念石碑の除幕も行われました。「未来を拓けこだまっ子 清く豊かに蛇抜けの水のごとく」と刻まれた石碑。これは前校長の久保和子さんがどんな困難にもくじけず頑張って夢をかなえて欲しい、みんなが幸せに、ふるさとを愛し力強く生きて欲しいという願いをこめたものです。

石碑の前で児童19人が校歌を歌い、節目を迎えた金山沢小をみんなで祝いました。

◆ ねらいをよく定めて



笑顔でスポーツに親しむ

～第22回階上町老人スポーツ大会開催～

7月16日、町民体育館で第22回階上町老人スポーツ大会が開催され、町内6つの老人クラブ、約180人のお年寄りが参加しました。

開会式では道仏老人クラブの南上義雄さんが「日ごろの練習の成果を発揮し、明るく楽しく戦うことを誓います」と元気に宣誓。

大会は豆拾いレースやボーリングレース、ボール運び競争など8つの競技で行われ、今年は道仏老人クラブが優勝しました。

参加したお年寄りたちは、大いにハッスルしながら、笑顔で各競技に汗を流していました。

カニや魚がいるよ!

～大蛇小と目時小の交流～

7月2日、大蛇小学校と三戸町の目時小が学校交流を行いました。

いつもは4月頃、ふのり採りの時期にやってきていましたが、その時期は寒い日が続くという理由で、今年は暖かい7月の来町となりました。

この日、学校前の海岸は、「大潮」という潮の満ち干きが大きい日で、普段よりも広い範囲で磯場が現れ、多くの生き物が磯に隠れていました。

児童らは協力して魚を追い込んだり、大きな岩を動かしてカニを見つけたりしながら、すぐに仲良くなり交流を深めていました。

◆ 「ここになんかいる!!!」



◆ 報告に訪れたチームの皆さん



1位目指して頑張ります

～赤保内小男子バスケットボールチームが県大会出場の報告～

7月13日、赤保内小男子バスケットボールチームが上山町長を訪れ、県大会出場の報告をしました。

同チームは、6月26日、27日に倉石村で開催された三戸郡予選大会で2位となり、県大会へ出場することになったものです。

「今までの練習の成果を発揮し、県大会では1位を目指して頑張ってきます」と原巧未キャプテンが県大会への抱負を話しました。

創部3年目で初めての県大会出場となる赤保内小バスケットボール部。大会ではひとつでも多く勝ち上がり新たな伝統を築いて欲しいと思います。

特集 2

食の安全について考える

「毎日食べている牛の食はどのくらい安全か？」

「食べるものは本当に大丈夫なの？」
「安全ですと言われても、どうしても不安です」

最近、テレビや新聞などから、食品の原料に関する原産地名の虚偽表示や食品添加物の表示漏れなど、食品の安全についての多くの事件が報道されています。このことは私たち消費者にとって、毎日食べている「食品」が果たして安全なのか不安にさせられます。

今回の【特集】では、食の安全に関する二つのキーワード説明をしながら、食の安全について考えてみたいと思います。

キーワード① トレーサビリティー

「トレーサビリティー」ってなに？

食品の生産、加工、流通、販売などの各段階で食品の仕入先、販売等の記録を保管し、食品とその情報を追跡したり、さかのぼったりできることです。



◆牛一頭ずつに耳標がとりつけられ、原産地が明らかになります。

「これが行われたいこと」

①万が一、問題が生じた際の原因究明や食品の追跡・回収が容易になりま
す。②生産方法などに関する情報が消費者に提供できるようになることから、食品の安全性や品質、表示に対する信頼が高まり、より安心して購入できるようにになります。

この制度は15年度以降牛肉について実施されています。

青果物、米、豚肉、水産物等についても、モデル的に実証しながら順次導入を目指していくということです。

キーワード② 地産地消

「地産地消」ってなに？

地域で生産された産物を、その地域で消費するという考え方により行われている取組みのことです。

直売所を利用した新鮮な地域産物の販売、地域産物への理解を深めるための交流活動などがあります。

「これが行われたいこと」

地元の産物を食べるといことなので、①輸送距離・時間が短いので鮮度がよいものが食べられる。②同じ地域で生産し、消費するため、生産者の顔が見え、安心感がある。③産業が活性化し、地域に好影響を及ぼす、といったメリットが考えられます。

ちなみに・・・

階上町には奨励作物として、長いも、ほうれん草、枝豆、長ネギがあります。これらが重点的に作付けされています。

本町には道の駅はしかみや、フォレストピア階上などに直売コーナーがある



り、町内の農家の方々が丹精込めて育てたこれらの野菜を買い求めることができます。

●安全なものを食かたに

一口に「食の安全」といっても、その範囲は広く、その内容も複雑なものになっています。

トレーサビリティー、地産地消という取組みも、「安全確保」の数多くの取組みのうちの一部です。

私たち消費者もこれまでは食に対する意識が薄く、無防備であったのかもしれない。

現在のこうした食に対する動きを契機に、自分の食べているものに今一度目を向け、「食」について考えてみてはいかがでしょうか。

在宅介護支援センターは こんな仕事をしています

24時間無料で
相談に応じます

●対象となる方●

65歳以上の在宅の高齢者、
またその家族



家庭訪問

町内の高齢者に困り
事がないか、介護が
必要な状態かどうか
を確認するために訪
問し、支援します。



相談員が高齢者
のお宅を訪問し、お
話を伺います。

介護予防教室の開催

転倒骨折予防教室・痴呆予防教室・
日常生活関連動作教室を年12回開
催します。



どなたでも
参加できま
す。

悩み・不安・心配事の相談

電話や、直接センターに来てい
ただいての相談にも応じます。



相談員が、セン
ター内で、介護
の相談を受けま
す。

介護予防プランの作成

個別にプランを作成し、介護状
態にならないように、健康づく
りや体力づくりを応援します。

福祉サービスの紹介

生活を安心して便利にするための
サービスを紹介し、手続き（申
請）のお手伝いをしています。

※福祉専門職員が対応し、プライバシー
や秘密は、必ず守ります。

※上手な活用法は？

元気なうちからセンターの事を覚えて
おき、何かあったらすぐ相談でき
る関係をつくっておくことが大切です。

【問い合わせ】

保健福祉課福祉係 88-2115
見心園在宅介護センター 88-3355

町議会議員視察研修報告

(1) 総務財政常任委員会

大前 典男・浜谷 豊美
佐京 登・土橋 信夫

【研修日時】六月二十一日～
二十三日まで

【研修場所】

・熊本県水俣市
・熊本県熊本市

【研修項目】

・「村丸」ごと生活博物館」

「水俣元気村もやい通貨」(水俣市)

・「自治基本条例の策定について」(熊本市)

水俣市

水俣市は面積が一六二・八㎓、人口が三〇、五四五人と本町と比較して面積で約一・七倍、人口で約二倍規模の自治体であります。

一九五〇年代に有機水銀による「水俣病」が発生し、こ

のことを教訓として環境問題に積極的に取り組んでいる市です。

一方では、過疎、山村振興等の地域指定を受けていることからわかるように、市全体としても人口が減少傾向にあり、「水俣市元気村づくり条例」を制定して、都市農村交流事業を実施し、人と人との交流において、地域の活性化をめざしている市でもあります。

今回の研修においては、このうち「村丸」ごと生活博物館」制度と、水俣元気村女性会議が主催し、取り組んでいる「水俣元気村もやい通貨」に

関して研修しました。現在、生活博物館の指定を受けているのは、市の中心から車で三十分ほどのところにある頭石(かぐめいし)地区であり、世帯数四十一の山間の集落です。

博物館には地域の生活文化、自然、産業等を説明、案内できる「生活学芸員」がいること、特定の生活技術の認定を受けた「生活職人」がいることが地区指定の条件となっているとのことでした。

指定後、地元を知るため、地域外の人も含めて事前研修を実施し、そこで地元についての多くのことを再発見するということでした。

例えば、家の畑を調べた結果、妻が植えている野菜の多さにびっくりし、農業や日常生活も含め、水の使い方に驚き、うなぎとりや、バッタリ(鳥のワナ)などの遊びの多様さに気付くというように、調べてみて生活の凄さがわかったということでありました。

指定後に現れた効果として
① 村の人々が元気になった
。今まで気付かなかった村の良さを、外の人が教えてくれた。

。生きがいになった。
。山を見る目が変わった。
② 村が化粧し始めた
。ゴミが減り、花が植えら

れ、草が刈られ、もてなしの心が膨らんだ結果、村の景観が変わった。
③ もの作りがすすんだ
。かご作りや農産物加工が単なる趣味でなく、商品化へすすんだ。

④ 訪れた人々とのつながりが生まれた
⑤ 頭石元気村加工所を作り、村の経済への波及効果が出てきた
などがあげられるということでした。

元気むらづくりが単なるボランティアだけに終わらないで、経済に結び付けていくことで、持続的な活性化につながる実例であると思えました。

現に我々の訪問の際も、ガイド料と昼食費併せて、一人二千円が請求されたが、役務の提供と農産物加工の有料化であり、自分たちの行動範囲以内での経済化であり、大いに見習うべき点でありました。

「水俣元気村もやい通貨」について、その目的とは、
① 人との関わりを新たに創り出していく

② お互いに支え合う
③ 村づくりを進める
である。

仕組みは「やってみたい人」と「〇〇してもらいたい人」を結び付け、もやい通貨「結び券」の支払によるサービスの提供です。

結び券は「ありがとう」券であり、互いに支え合う仲間作りのシステムであり、金で買えない豊かさが底にはあると思えます。

事例として、ケーキ作りを一緒にやる。甘夏みかんの選別や袋詰、配達や茶園の草取りなどの農作業の手伝いに、また、安い航空券のとり方や、チラシづくりを頼むといったように世代を超えたサービスの交流があるということです。

この「もやい通貨」を主宰している水俣元気村女性会議とは、まちと村の女性による交流から、元気な地域を作り、ものをつくり、元気に暮



「生活丸ごと博物館」で経済活動を学ぶ（水俣市）

らそうとするための会議であり、人と人との結びつきと、こころの豊かさをめざした活動であると言えるものであります。

（以上説明者 水俣市総務企画部 企画課 地域づくり推進係 草野舞子氏。生活学芸員 小嶋利春氏 生活職人 小嶋待子氏「みそ作り」）

熊本市

熊本市自治基本条例の制定について

その制定の必要性や経過、内容などに関して、同市市長室市民協働課課長補佐 近藤茂実氏より、以下の説明を受けました。

その概要については次のとおりであります。

熊本市の市勢概要（平成十六年四月一日現在）は、

①人口

六五八、九五五人

②世帯数

二七三、七一五世帯

③面積 二六九・九六km²

○市民協働によるまちづくりについて

地方分権が進展する中、各自治体においては、自らの決定と責任でまちづくりを進めることが、強く求められています。

そこで、市民と行政がより良いパートナーとなり、知恵と力を出し合いながら、市民協働で進めることがいっそう重要であるといえます。

○自治基本条例制定までのプロセス

「自治基本条例」とは、市民の皆さんと、協働で、だれもが住みたい、暮らしたいと思える新しいまちづくりを進めるうえで、基本となるまちづくりのルールであります。

条例制定に向けて、先ず、「協働のまちづくりを進める市民会議メンバー募集」↓「市民会議発足」↓「ワークショップ」による自治基本条例の研究」↓「市長への報告」という手順を進めるとのことです。

○自治基本条例の制定項目について

市民会議メンバーの募集に二十〜三十人の予想が一一六人もあり、市民の関心の高さに驚いているようでした。東京都杉並区や北海道二七〇町の条例目次立て等を参考にしながら、身近な問題や意見を出し合い、「条例の素案」を作成していく。

それを広く市民に周知し、反応としての市民の意見を募集し、最終的には八〜九割市

民の考えを取り入れたものとして策定したいとのことでした。

熊本市自治基本条例については、平成十七年三月の市議会での審議を目指して、現在策定中であり、今回の研修は、主として現在にいたるまでのプロセスを学んだものであります。

そのなかで、問題点として、市民会議のメンバーが具体的な条文の要求を出していくのに対して、自治の最高規範としての自治条例であり、基本理念を定める内容として、下位個別の現行条例との違いについて、よく理解を求めることが大事であるということでした。

以上研修の概略を記して、報告と致します。

（２）建設常任委員会

郷州 公典・加藤 祐
金沢 啓一・畑中 弘實

一、視察研修の目的

平成十五年三月七日に県

は、青森県都市計画基本計画の中の八戸広域生活・経済圏の区域区分を定める試案として、階上都市計画区域は都市の構造的一体性から、百石町・下田町と同様に八戸都市計画区域との一体的区域設定が望ましく、その区域設定を進めるために、線引き都市計画区域への変更検討が望まれるとの計画内容を示しました。

これに対し本町は、当階上都市計画については次に掲げる点から、現段階での線引き都市計画区域への変更は全く考えておらず、現行の都市計画のままで進むということで県に答申しております。

・線引き制度の導入により建築基準法等の規制が更に強まること。

・人口増加率・工業出荷額増加率等の鈍化により、急激な人口増加や産業地が拡大化する可能性が極めて低い状況であること。

・八戸市からの市街化圧力は受けているが、人口増加の大部分は既存用途域内に吸収されており、今後の受

入れについてもまた対応可能であること等から、無秩序な市街化開発の恐れが極めて少ないこと。

・本区域の農地や山林等については、農振法などによる土地利用規制がなされていることから、市街化圧力が適切に制御されていること。

以上のことから、市街化整備や環境保全は必然的に図られていくものと考えております。

そこで、今後の町発展あるいは理想的なまちづくりを進めて行くためには、階上都市計画区域はどうあるべきなのかを探るために、三市二町（高松市・坂出市・丸亀市・牟礼町・宇多津町）での香川中央都市計画区域の指定を受けて、約三十年が経過した平成十二年度に、現在の線引き制度が国から県に移譲されたことにより、これまでの計画を見直すべきとの意見が出て、線引き廃止（三市）と線引き維持（二町）との二つの意見に分かれた、香川中央都市計画区域の中の坂出市と牟

礼町の二箇所を視察研修することといたしました。

二、視察の内容

(一) 坂出市都市計画法の改正に係る線引き問題の経過説明

① 平成十二年五月十九日「都市計画法及び建築基準法の一部を改正する法律」の交付があり、今後の改正について国から都道府県に権限が移譲された。

② 平成十二年十二月一日に第一回香川県都市計画基本構想検討委員会が開催され、十四名の組織で行政と一体で取り組むこととした。

③ 坂出市の人口の推移を見ると、昭和五十一年に六七、六五〇人あった人口が、平成十二年には五九、二二八人と大きく減少したのに対し、線引き制度を導入していない近隣町村の人口が年々増加傾向にあることから、坂出市議会では、平成十三年六月定例会において『坂出市における線引き廃止に関する意見書』を全会一致で採択した。

④ 坂出市は『都市計画法の改正及び線引き制度見直し』について校区別（十二校区）懇談会を開催するとともに「広報さかいで」に特集で掲載した。



線引き制度について研修を受ける

⑤ 坂出市十二校区で市民懇談会を開催したが、都市計画について殆どの市民が理解できていなかったことにより説明に大変苦労した。

⑥ 香川県市議会保守系議員

協議会より『線引き廃止』
について知事及び県議会議
長へ要望する。坂出市長・
坂出市議会議員・地元選出
県議会議員及び国会議員の
ほか市民あげて関係機関に
要望する。

⑦ 平成十三年十二月五日に
坂出市内十二校区連合自治
会より、坂出市長・坂出市
議会に対し四一、〇〇〇人
(総人口の七十%)の市民
署名捺印書を添付した線引
き廃止要望書が提出され
た。

⑧ 平成十四年四月九日に第
五回香川県都市計画基本構
想検討委員会を最終報告会
という形で開催する。その
後に『都市計画区域の整備、
開発及び保全の方針(都市
計画区域マスタープラン)』
を決定して告示する。

⑨ 平成十六年五月十七日新
都市計画制度(線引き廃止)
施行へ
平成十二年十二月一日から
約四年の歳月を費やし、区域
区分いわゆる線引き制度を廃
止した。

★坂出市都市建設部都市計画

課(説明者)のコメント
線引きの権限が国から県に
移譲になったとは言え、最終
的には国の同意が必要であ
る。

そのことから、当市のよう
に人口動向や社会経済状況、
地域情勢によほどの大きな要
因となるものがないかぎり、
線引き廃止は非常に難しいと
のことでありました。

(二)牟礼町の都市計画法の
改正に係る線引き問題の
経過説明

① 牟礼町は線引き制度は維
持すべきとの意見であつた
が、香川中央都市計画区域
での広域編成のため、牟礼
町だけが維持するという訳
にはいかなかった。

② 牟礼町の総面積は一六・
四五㎓で、階上町の九三・
八七㎓と比較すると約1/
6の面積であるばかりか、
牟礼町の総面積の三十%の
みが市街化区域で、その三
十%の中に人口約一八、〇
〇〇人と七ヶ所に駅(JR
含む)があることから、

年々人口が増加している。

③ 下水道整備の進捗率は約
八七%と高松市よりも進ん
でいるばかりか、水洗化戸
数率は九八・四%と高い数
値を示している。

④ 牟礼町は、恵まれた自然
条件の中での線引き廃止に
より、今後の開発条件とし
て、道路幅員5m以上、容
積率二〇〇%、建ぺい率六
〇%と大変厳しい制限とし
た。

★牟礼町役場(説明者)のこ
メント

牟礼町は、高松市への交通
網が整備されていることと、
約五㎓の中に一八、〇〇〇人
の人口が密集していることか
ら、下水道整備も容易に進め
ることが出来たとのことで、
現状の市街化区域を広げるこ
となく整備を進め、市街化調
整区域についてはできるだけ
そのまま自然を残したいとい
うことで、市部とは反対の線
引き維持を主張してきた経緯
があるとのことでした。

三、視察の総括

都市計画制度は、昭和四十
六年に人口十万人以上の都市

を含む都市計画区域で、無秩
序な市街地拡大を防止するた
めに「線引き」を義務付けた
が、坂出市は総面積の七五%
が、都市計画区域(線引き制
度)に指定されているため、
昭和五十一年に六七、六五〇
人あつた人口が、平成十二年
には五九、二八人と大きく
減少したのに対し、都市計画
区域でも線引きを導入してい
ない(階上町と同じ)町村の
人口が増加したことから、坂
出市は、市長を始め坂出市議
会議員・地元選出県議会議員
及び国会議員や市民が一丸と
なつて県と国に対し廃止を求
めた。

国は、社会情勢の変化等に
より、線引きの権限を県に移
譲したものの、よほどの理由
がない限り線引き廃止の同意
(国)はしないとのことであ
りました。

我が階上町は、八戸市と隣
接しベッドタウン化している
こと等から、県は階上都市計
画区域は八戸都市計画区域と
の一体的区域設定が望ましい
との試案を示したのに対し、

平成十五年三月に本町は、現

行の都市計画のままで進むと
県に答申しておりますが、も
し今後線引き制度を導入する
ことがあるとするならば、当
然に坂出市のような過疎化に
繋がる懸念されること
から、都市計画法の線引き導
入については、町の今後の最
重要課題として行政・議会・
町民が一体となつて取り組ん
で行かなければならないもの
と、決意を新たにしている
ところであります。

四、今後の課題

階上町は、現在都市計画法
の中において平成十年の世帯
数が四、八五三世帯であつた
ものが、平成十四年には五、
一六五世帯と僅か四年の間に
三一二世帯増加しており、人
口も四三二人増加していま
す。今後の本町の財政運営に
おいては、土地利用は欠かす
ことのできない問題であり、
地域にふさわしい良好な環境
を保持しつつ秩序ある土地活
用が図られるよう誘導してい
くことが大切だと感じまし
た。

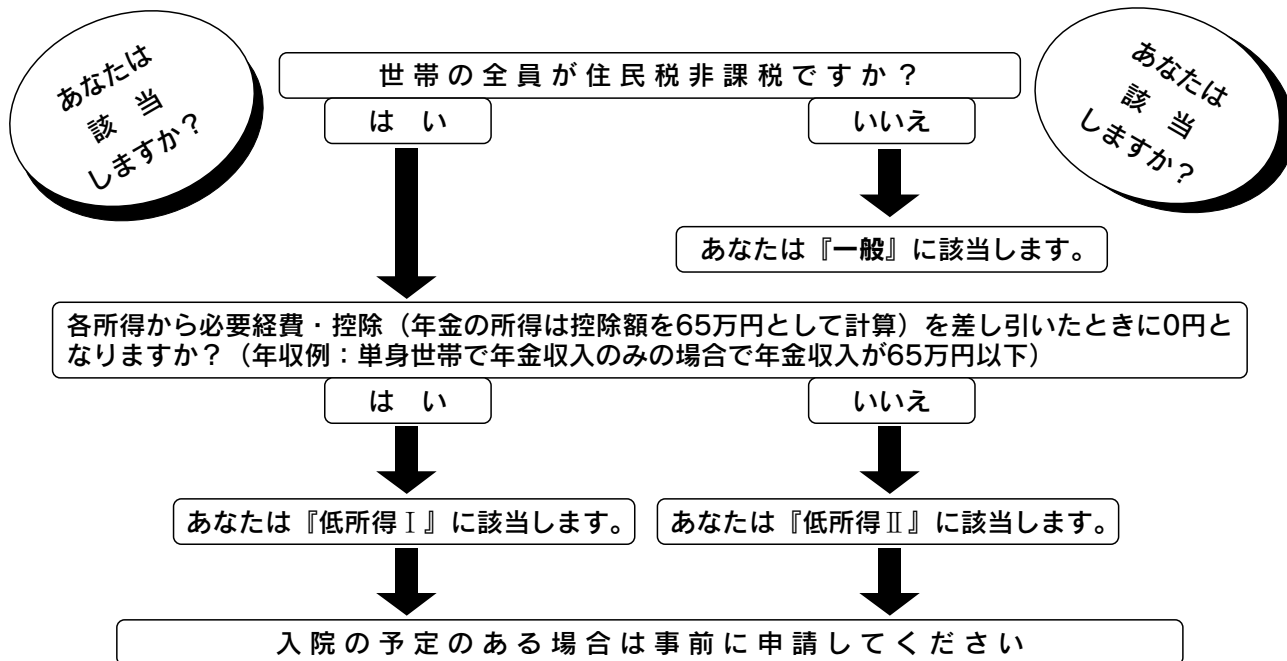
以上研修報告と致します。

まちからのたより

老人医療からのお知らせ

●減額の適用を受けるためには申請が必要です。

…住民税非課税世帯に属する方は、入院時の一部負担金、入院時の食事代が減額されます。該当すると思われる方で、入院する予定のある場合は、必ず事前に申請してください。申請すると、『限度額適用・標準負担額減額認定証』が交付されます。



●申請・更新の方法

…申請した月の初日から適用になります。該当する方は次のものを持参して、お早めに手続きをしてください。すでに限度額適用・標準負担額減額認定証をお持ちの方も更新手続きが必要です。忘れずに手続きをしてください。

手続きに必要なもの

- ・老人医療受給者証
- ・保険証
- ・ハンコ
- ・老齢福祉年金を受給されている方は「老齢福祉年金証書」
- ・他市区町村から転入されてきた方は「所得証明書（非課税証明書）」

区分	入院時及び世帯単位の自己負担額(月額)	入院時の食事代(1日当たり)	
一般	40,200円	780円	
低所得Ⅱ	24,600円	90日までの入院	650円
		過去12か月以内に90日を超える入院	500円
低所得Ⅰ	15,000円	300円	

●「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限

…「限度額適用・標準負担額減額認定証」には有効期限が明記されています。有効期限を過ぎると使用できませんのでご注意ください。

**有効期限は
毎年8月1日～翌年7月31日
です**

【問い合わせ】保健福祉課国保係 ☎88-2115 (内線184)

70歳以上の方と30歳以上で子宮がん検診を受けたい方へ ～医療機関でも健(検)診が受けられることになりました～

70歳以上の方(子宮がん検診は30歳以上の方)及び40～69歳の心身に障害をもつ方を対象に医療機関でも住民健(検)診が受けられることになりました。

1. 実施する健(検)診内容について

健(検)診項目	基本健診	胃がん検診	大腸がん検診	結核検診	子宮がん検診 ^{※3}
料 金	500円 ^{※1}	500円 ^{※1}	500円 ^{※1}	無料	500円 ^{※1}
対 象 者 ^{※2}	・70歳以上の方 ・40～69歳の心身に障害をもつ方				30歳以上の女性
実施医療機関	町内は小松内科医院。八戸市内は7月に配布したチラシをご覧ください。				
申し込み方法	直接医療機関で受け付けます。 (小松内科医院は、胃がん検診以外は予約はいりません。問診票は保健福祉課でも配布します。)				
実施期間	平成17年1月31日まで				
受診時の持ち物	・健康手帳(ない方は保健福祉課で交付します) ・医療受給者証または保険証 ・70歳未満者は各障害者手帳				・健康手帳(40歳以上の方) ・保険証

※1 生活保護世帯は無料となりますので医療機関に申し出てください。

※2 受診は健診センターか医療機関のどちらかで年度内(平成17年3月まで)に1項目1回です。

※3 乳がん検診は外科医が診察することとなっているため、医療機関での検診は子宮がん検診のみとなります。

★お願い 医療機関での健(検)診は町の負担額が大きくなります。かかりつけ医のない心身の状況が良好な方は、八戸市総合健診センターで受診してくださいませようお願いします。

2. 追加となった医療機関

健(検)診を実施する医療機関が増えましたのでお知らせします。

医療機関名	電話	基本	胃	大腸	結核	子宮
青森労災病院	33-1551	○	○	○	○	○
ABEビルクリニック	22-9569	○	○	○	○	
一松堂医院	22-0025	○				○
神内科胃腸科医院	43-5018	○	○	○	○	
美保野病院	25-0111	○	○	○	○	
八木橋外科医院	46-1151	○	○	○	○	



【問い合わせ】保健福祉課 保健衛生係 ☎88-2641

30～39歳の方の健診がスタートします

8月より「生活習慣病予防健診」を実施します。この健診では、高脂血症、糖尿病、高血圧、肥満などといった生活習慣病の検査を行い、自分の健康状態を確認できます。対象となる方は、この健診を受診し自分の健康管理に役立てましょう。

対 象 者

30～39歳の方、先着120名

※勤務先などで、同様の健診の機会がある方は除きます。なお、定員制で実施しますので、お早めに申込みください。

実施期間

平成17年1月31日まで

定員になり次第、締め切らせていただきます。

実施場所

八戸市総合健診センター

健診内容

基本健康診査(心電図、血圧測定、血液・尿検査など)、結核検診

女性の方は、婦人がん検診(乳がん、子宮がん)を合わせて受診することができます。その際は1項目500円の料金が更にかかります。

申込み方法

八戸市総合健診センターに直接電話予約(健診センター ☎45-9131)

◎初めに、「階上町の生活習慣病予防健診を受診する」ことを伝えてください。

◎原則、受診希望日の3週間前に申し込んでください。

健診料金

3,000円

【問い合わせ】保健福祉課 保健衛生係 ☎88-2641



ワイワイ子育て広場参加者募集!!



子育て中のお母さん、集まれ!

就学前のお子さんを子育て中のお母さんを対象に、子育てについての“学び場”“しゃべり場”を企画しました。体を使って遊んだり、普段子どもと接している先生の話の聞いたり“ワイワイ”できる時間としたいと思います。子育てについて何かヒントが見つかるかもしれません。どうぞおいでください。

★対象者

就学前のお子さんを子育て中のお母さん

(1~2歳のお子さんを主な対象としますが、就学前のお子さんをもつ方であればかまいません。)

★日時・内容等

回	日にち	場 所	内 容	時 間
1	8月31日(火)	石鉢ふれあい交流館	・親子あそび ・食事についてのミニ講話 など	10:00~12:00 (9:30~受付)
2	9月28日(火)	石鉢ふれあい交流館	・「わがままざかりの子どもにどう接したらいい?」 講師：明星保育園 澤口園長	
3	10月22日(金)	ハートフルプラザ・はしかみ	・「絵本選びと読み聞かせ」 講師：元幼稚園教諭	

※2・3回目の講演中は、子どもさんを別室でスタッフが託児します。

何をするにも“いや”というようになる1~2歳頃。成長の証とわかっていても、ついイライラして怒りたくなるもの。こんなときどうしたらいい? 保育園の先生の体験談を聞いてみましょう。

★持ち物

お子さんの上履き

★費用

毎回おやつ代を実費徴収します。

★申し込みについて

託児・おやつ準備の都合上、8月25日までに申し込みください。

— 申し込み・問い合わせ 保健福祉課 保健衛生係 ☎88-2641 —

8 月

おねがい
コンセントを抜く時は濡れ手で触れないよう注意しましょう。



財団法人 **東北電気保安協会**

平成16年度 階上町まちづくり支援事業助成団体が決定しました。

この事業は、地域の持つ個性や環境、伝統などを生かした特色ある地域づくりの促進を目的に、地域住民と行政の協働による事業や地域住民が自主的に取り組んで行う事業に要する経費の一部を助成するものです。

今年度は行政区以外のグループ・団体からも応募があり、階上町まちづくり支援事業選考審査委員会で選考した結果、以下の6団体が行う事業に助成を決定しました。

	助成団体名(五十音順)	事業内容	助成金額(円)
1	赤保内野沢町内会お祭り実行委員会	親と子の祭りごと(夏祭り開催)	80,000
2	大蛇海鳴りソーラン育成会	大蛇海鳴りソーランの創作・演技披露	80,000
3	佐京窯陶芸工房遊土	陶芸教室開催	80,000
4	サタデーイングリッシュコミュニティ(part II)	コミュニティ教育事業(英語を通じたコミュニティ学習)	80,000
5	田代行政区	タシロピア都市農村交流事業	80,000
6	階上町自治体問題研究会	自立を選択した先進自治体首長を招いての講演会	80,000
	合 計		480,000

【問い合わせ】企画課 ☎88-2113

敬老会の開催 のお知らせ

敬老会を次のとおり開催いたします。地区により日時・方法が異なりますので、参加条件や申し込み期日等を確認の上、地区行政区長さんまで申し込みください。

地区	日 時	場 所	地区	日 時	場 所	地区	日 時	場 所
石 鉢 蒼 前 野 中 場	9月26日(日) 午前11時	石鉢ふれあい 交流館	赤 保 内 耳 ヶ 吠 西 耳 ヶ 吠 東	9月20日(月) 午前11時	赤保内集会所	駅 前	9月26日(日) 午前11時	駅前集会所
角 柄 鳥 屋 金 山 沢	9月14日(火) 午前11時	森の交流館	荒 追 谷 越	9月23日(木) 午前10時30分	追越集会所	道 仏	9月5日(日) 午前10時	道仏集会所
田 代	9月19日(日) 午前11時	田代集会所	大 蛇	9月20日(月) 午前10時30分	大蛇集会所	小 舟 渡	9月19日(日) 午前11時	小舟渡集会所
晴 山 平 沢 内	10月3日(日) 午前11時	晴山沢集会所	榊	9月26日(日) 午前11時	榊集会所			

口座振替をご利用ください

忙しくて納期ごとに金融機関に行く暇がなかったり、つい納期を忘れそうになったり・・・。
口座振替にすればそんな心配はいりません。納付期日に合わせてお申し込みいただいた金融機関から自動的に納付されますので、便利で確実です。また、一度手続きをすると翌年度からも自動的に継続しますから簡単、便利です。

口座振替は、下記の金融機関でお取り扱いします。

取扱金融機関

郵便局 青森銀行（本店・各支店） みちのく銀行（八戸市内各支店）
八戸信用金庫（本店・各支店） 八戸広域農業協同組合階上支店
青森県信用漁業協同組合連合会本店（階上代理店）

対象税目

町県民税（普通徴収分） 固定資産税 軽自動車税
国民健康保険税 介護保険料（普通徴収分）

申 込 先

申込用紙は取扱金融機関の窓口または役場税務課に用意してあります。お申し込みいただく取扱金融機関へ提出してください。一度申し込むと毎年継続されます。

必要なもの

納税通知書、預貯金通帳、通帳使用の印鑑

●口座振替のご注意

預貯金不足にならないようご注意ください。納付開始はお申し込みいただいた月の翌月以降の納期到来分からとなります。年度途中で一括納付を申し込まれた場合、年度途中からの一括納付はできません。次年度から一括納付となります。

【問い合わせ】 税務課 ☎88-2114

せせらぎ遊歩道 をあるいてみませんか？

田代地区では都市農村交流事業として、「せせらぎ遊歩道歩こう会」を開催します。

集落内を流れる、田代川溪流に沿ったコースとして、3年前から地元単独でボランティアにより開設したものです。

せせらぎ公園をスタートして約2時間のコース、途中「けや木の小道」「御岩沢」「笠松展望所」などがあり、変化に富んだ内容となっています。

当日、せせらぎ公園では地区親睦会として、地元で収穫した無農薬の農畜産物を利用した「いも煮会」も同時に開催します。

遊歩道への参加には、いも煮券を発行し、先着100名の方に、無料配布します。途中、農家を解放して、民具、農具などを展示した、休憩所も設置します。

多くの町民の方の参加をお待ちします。



記

日 時 9月5日(日)
午前10時～午後4時
場 所 田代せせらぎ公園
(出発・到着)
参加費 無 料
連絡先 日中 ☎88-4355
(田代ファーム 土橋まで)
夜 ☎88-2790 (自宅)
その他 起伏があるので山歩きに適した服装で参加ください。

イベント

◆「夜の水族館見学会」

県営浅虫水族館は「夜の水族館見学会」を開催します。館内の照明が消えた中、普段見ることのできない水族館の様子を見学することができます。

日時 9月4日、11日、18日、25日 17時30分～20時
受付 9時～17時30分

参加料

●一般、高校生 700円
●小・中学生 350円

(シヨール終了後の特別入館料)
※ただし、16時30分前に入館した場合は通常の料金となります。

募集

◆社交ダンス教室受講生募集

初心者の方でも楽しくダンスの基本を学べます。音楽にあわせて、心地よい汗を流してみませんか？

日時 9月9日(木)～10月21

日(木)までの毎週木曜日(全6回) 19時～21時
場所 ハートフルプラザ・はしかみ

講師 豊川武美先生

(スポーツダンス競技選手)

開講式 9月9日(木)

参加費 無料

その他

県民カレッジ単位認定講座

問い合わせ

中央公民館 ☎88-2044

◆階上町スポーツ表彰候補者募集

スポーツの振興発展に功績のあつた方々をスポーツ表彰審議会を経て、表彰を実施しています。次によりご推薦ください。

推薦基準

(1) スポーツ特別功労賞

イ 永年にわたり、町内のスポーツの健全な普及発展

に著しく貢献した者

(2) スポーツ功労賞

イ スポーツに関する県単位

以上の優勝者及び新記録

を樹立した者、または東

北大会以上の大会の入賞

者

ロ 町内のスポーツの健全な普及発展に著しく貢献した者

(3) スポーツ奨励賞

イ 県大会以上の大会の入賞者

ロ その他、本町スポーツ振興に貢献した者

候補者の範囲 本町民若しくは出身者

表彰 町民文化祭にて表彰します

推薦 推薦用紙は小中学校、各行政区長、各体協支部長、各競技協会長にあります

締切 9月24日(金)

問い合わせ 体育課 ☎88-2764

試験・資格

◆青森県立八戸工科学院学生募集

平成17年度生の募集を次のとおり行います。

科名、定員

・機械システム工学科 20名

(NC工作機械、アルゴン溶接、CAD等)

・設備システム工学科 20名

・設備システム工学科 20名

(空調、給排水衛生、電気設備等の設計施工管理)
・自動車システム工学科30名
(2級自動車整備士の養成施設)

・制御システム工学科 20名

(コンピュータ制御装置の設計・制作・プログラミング)

応募資格 志望科に対する興味と強い就職意識を有する高等学校卒業生(平成17年3月卒業見込みの者を含む)

願書受付期間 10月7日～11月5日

選考日 11月18日

年間費 授業料は2年間無料です。ただし教科書、作業服用品等として2年間で30万円程度必要です。(研修旅行費含む)

資格取得受験料等は実費となります。

問い合わせ 青森県立八戸工科学院 (学生係) ☎28-6811

◆海上保安大学校学生募集

平成17年度生の募集を次のとおり行います。

採用予定数 45名

・大学校学生 45名

受験資格 昭和59年4月2日以降に生まれた者で次に掲げる者

(1) 高等学校を卒業した者及び平成17年3月までに高等学校を卒業する見込みの者

(2) 中等教育学校を卒業した者及び平成17年3月までに中等教育学校を卒業する見込みの者

(3) 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者及び平成17年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者

(4) 大学入学資格検定に合格した者等人事院が(1)、(2)に掲げる者と同等の資格があると認める者

願書受付期間 8月26日～9月7日

第一次試験 10月30日、31日

第二次試験 12月20日

問い合わせ 青森海上保安部 ☎017-734-2423

◆消防職員採用試験

平成16年度消防職員採用試験を次のとおり行います。

~~~~~広報はしかみ 2004・8~~~~~

## 採用予定人員

- ・初級（短大卒・高校卒） 5名程度
- ・中級（大学卒） 2名程度

受験申込期間 8月20日まで

※受験資格等詳細については  
八戸消防本部総務課

☎44-2132へ問い合わせ  
ください。

# お知らせ

## ◆不動産取得税の軽減制度について

土地を取得した日から原則3年以内にその土地の上にある住宅を取得した場合、また、土地を取得した日前1年の期間内にその土地の上にある住宅を取得していた場合は次のとおり不動産取得税が軽減されます。

### 軽減概要

●土地の税額の1/4が軽減されます。（平成15年3月31日までの土地の取得に限る）

●さらに、住宅が一定の要件に該当する場合、最低4万5千円が軽減されます。

なお、平成14年4月1日以

降に土地を取得した場合は、土地と住宅の取得者が異なる場合でも軽減を受けられません。

これらの軽減を受けるためには申告が必要です。

### 問い合わせ

八戸県税事務所課税第二課  
☎27-5111内線209

ホームページアドレス  
<http://www.pref.aomori.jp/zeimu>

## ◆ポリオ予防接種のお知らせ

ポリオは、せき髄の細胞が破壊される感染症で、「小児マヒ」とも呼ばれます。現在も東南アジアやアフリカ地域では発生しており、成人になつてから感染するとマヒをおこす確率が高くなります。乳幼児期のうちに忘れずに予防接種を受けましょう。

日時 9月6日、9月13日、9月27日、10月4日、10月18日、10月25日

受付時間 13時～13時30分

場所 小松内科医院

### その他

●ポリオワクチンは6週間以

上の期間をあけて2回接種することとされており、本町では春と秋に1回ずつ接種することを勧めていきます。

●ワクチンは経口接種（口から飲むこと）であり、弱毒化されたウイルスが腸内で増殖することで免疫がつかず。そのため下痢をして

いると十分に免疫がつかない場合がありますので、下痢をしている日は避けてください。

受付事務を円滑に行うため、小松内科医院の診察券を持っていく方は持参してください。

### 問い合わせ

保健福祉課保健衛生係

☎88-2641

## ◆ご存知ですか？国民年金

国民年金は老後を支えるために欠かすことのできない老齢給付、病気やケガで障害が残ったときの障害給付や一家の働き手をなくしたときの遺族給付であったとその家族をサポートする社会保障制度の一つです。

また、国民年金には次のようなメリットがあります。

●国民年金の老齢基礎年金は終身保証されます

●年金額の三分の一を国が負担しています。

●国民年金には保険料が免除される制度があります。

●国民年金保険料は、全額社会保険料の対象となり税金が軽減されます。

●老齢基礎年金は、公的年金等控除の対象となりますので税金が軽減されます。（障害・遺族基礎年金は非課税です。）

ゆとりある老後を過ごすことができるよう保険料はしっかりと納めましょう。

## ◆国民年金は任意加入もできます

国民年金に加入している期間に国民年金保険料を納め忘れた期間、免除を受けていた期間等があると、受け取る老齢基礎年金が減額され、場合によっては老齢基礎年金を受け取れない場合があります。そこで、次に該当する方は、本人の希望によって国民

年金に任意加入し年金額を増やすことができます。

●日本国内に居住している60歳から65歳までの方

●日本国籍を持つている海外在住の20歳から65歳までの方

●厚生年金、共済組合等から老齢給付を受けている60歳未満の方

なお、65歳までに老齢基礎年金を受けるために必要な期間を満たしていない昭和30年4月1日以前生まれの方は特例的に70歳まで任意加入することができません。

ただし、任意加入期間の毎月の保険料は翌月の末日まで納めないと被保険者資格を失うことがありますので十分注意してください。

### 問い合わせ

町民課国民年金係

☎88-2119



## 各地区のゴミの収集日

| 地 区 名        | 資 源 物 の 日                                      |                   | 燃 え る ゴミ          | 燃 え ない ゴミ                       | 粗大ゴミ      |              |
|--------------|------------------------------------------------|-------------------|-------------------|---------------------------------|-----------|--------------|
|              | 空缶・空ビン<br>ペットボトル                               | 新聞紙・雑誌<br>古布・段ボール |                   |                                 |           |              |
| 中央・西部<br>地 区 | 石鉢・蒼前・野場中・角柄折<br>金山沢・田代・晴山沢・平内<br>鳥屋部・赤保内・耳ヶ吠西 | 毎週<br>月曜日         | 毎月<br>第2・4<br>水曜日 | 毎週<br>火曜日<br>一部金曜日可<br>(蒼前西の一部) | 毎週<br>月曜日 | 8月19日<br>(木) |
| 東 部 地 区      | 耳ヶ吠東・耳ヶ吠西の一部<br>荒谷・大蛇・追越・榊<br>駅前・道仏・小舟渡        | 毎週<br>水曜日         | 毎月<br>第2・4<br>金曜日 | 毎週<br>木曜日                       | 毎週<br>水曜日 | 8月17日<br>(火) |

※清掃車や清掃工場で、スプレー缶やカセットコンロ用のボンベによる火災や破裂事故が多発しています。町では穴をあけてガス抜きをしていない物は収集しませんので出し方を守って下さい。

ゴミは収集日の  
当日朝、8時までに出そう

台所の生ゴミは水分をよく切ってから出そう

ジュース缶は  
ゆすいでから出そう

スプレー缶などは  
ガスを抜いてから出そう

### あなたの暖かい贈り物 献血のお願い

次により移動採血車による献血を行いますので、御協力をお願いします。

皆様の善意の協力待っています。

200ml、400ml献血

【と き】 8月17日(火)

【と ころ】 10:00～12:00 道の駅「はしかみ」

13:15～14:30 八戸ライセンススクール

15:00～16:00 見心園

【問い合わせ】 町民課 生活環境係  
☎88-2119

8月31日は

町・県民税 第2期納期限です

忘れずに納めましょう

【問い合わせ】 税務課 ☎88-2114

### 冷蔵庫・冷凍庫・エアコン・テレビ・洗濯機は 収集しませんので絶対に出さないで下さい

消費者が支払う料金(家電小売店へ引き取りを御願います)

| 品 目     | リサイクル料金 | 収集運搬料金  |
|---------|---------|---------|
| 冷 凍 庫   | 4,830円  | 各小売店が設定 |
| 冷 蔵 庫   | 4,830円  |         |
| エ ア コ ン | 3,675円  |         |
| テ レ ビ   | 2,835円  |         |
| 洗 濯 機   | 2,520円  |         |

町民課生活環境係 ☎88-2119

### 再生品提供会のご案内

資源の有効利用とごみの減量に関心を持っていただくため、不用品として提供されたり、粗大ごみから回収した家具等を、修理・再生して展示していましたが、これを住民のみなさんに提供いたします。

【日 時】 9月12日(日) 午前10時(午前9時開館)

【場 所】 八戸リサイクルプラザ

【対 象 者】 八戸市、階上町、百石町、南郷村、福地村の住民

【提供方法】 事前の申込みによる抽選  
※一部、当日限定の申込みによる提供品もあります。

【申 込 み】 8月23日(月)～9月5日(日)に、八戸リサイクルプラザに備え付けの用紙に記入。1世帯2品まで(同一品は不可)。

※ジーンズセール、プレゼントコーナー・体験コーナー等も用意しています。

※先着200組の人にペットボトルの水槽(魚、水草、ガラスの砂)をプレゼント

【問い合わせ】  
八戸リサイクルプラザ ☎70-2396



# 消防情報

火事は119番へ

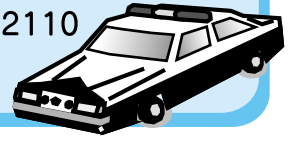
消防本部 44-2135  
階上分署 88-2105



# 交番情報

事件は110番へ

階上交番 88-2022  
田代駐在所 88-2110



## 飲酒・暴走運転を追放しよう

### 《本県は飲酒死亡事故多発県》

県内では、毎年、飲酒運転による死亡事故が20件前後発生しており、全国平均を大きく上回っています。

### 《昨年中の飲酒死亡事故の主な特徴》

- 正面衝突や車両単独事故が多い。
- 7月〜10月に多発している。
- 週末に多発している。

### 《飲酒運転の危険性》

- 飲酒した場合、
  - 理性・自制心が低下、危険を顧みずに暴走運転をする。
  - 感覚の鈍化により、安全確認・判断能力が低下する。
  - 身体的動作が鈍くなる。
- 等、正常な運転を続けることができなくなり、悲惨な交通事故を招く原因に

## 正しく使って 楽しい花火

いよいよ夏本番！八月は子ども達にとって楽しい夏休みです。それにお盆の迎え火、送り火で花火遊びのシーズンでもあります。夏の身近な風物詩である「おもちゃ花火」。しかし、おもちゃとはいえ、花火の原料は火薬のため、使い方によっては大変危険な道具となります。

なりません。

飲んだら乗らない、

乗るなら飲まない！

酒気帯び運転は、

90日の免許停止！

## 「お盆の花火」は注意！

息子や孫を装って電話をかけ、現金を振り込ませて騙し取る、「おれおれ詐欺」の被害が全国的に多発しています。

県内では、今年1月から6月までに24件、総額3200万円の被害が発生しています。

電話があった場合には、事実の有無を直接本人に確認して下さい。もし、確認できなかった場合には、ほかの親族に相談するか、警察に相談して下さい。

## 花火の注意事項

1、花火に書いてある遊びかたをよく読んで必ず守る

(花火事故のほとんどは点火の不注意が原因です。取扱説明をよく読んで、点火の方法を確かめてローソク又は線香で点火しましょう。)

2、花火を人や家に向けた

り、燃えやすいもののある場所では遊ばない。(口ケツト花火や連発花火などが庭や枯草に落ちて火事になることがあります。)

3、風が強いときは花火はしない。

4、水を用意して大人と一緒に遊ぶ。(子ども達だけで隠れて遊んで事故を起こすことがあります。)

5、たくさんの花火に一度に火をつけない。(まとめて火をつけると炎が大きくなり危険です。)

6、吹き出し、打上げなど、筒ものの花火は途中で消えても筒をのぞかない。

7、花火をほくして遊ばない。(花火に使用されてい

## ■みんなでつくろう安心の街

八戸警察署

八戸 43-4141

交番 88-2022

## ●平成16年 県内の交通事故状況 ●青森県交対策協議会

| 発生  | 6月中    |       | 累計     |        | 死者のうち/累計 | 飲酒運転による死者 |                        |
|-----|--------|-------|--------|--------|----------|-----------|------------------------|
|     | 件      | (前年比) | 件      | (前年比)  |          | 人数        | 割合                     |
| 678 | (-98)  | 4,158 | (-223) | 死者のうち  | 6        | (-1)      | 高年齢者の死者                |
| 8   | (-4)   | 50    | (+5)   | シートベルト | 24       | (+5)      | 自動車乗車中の死者(着けなければならない人) |
| 836 | (-113) | 5,215 | (-310) | 非着用    | 23       | (±0)      | 死者(着けていなかった人)          |
|     |        |       |        |        | 15       | (+2)      |                        |

( )内は前年比。累計は1月から

## ●平成16年 階上町交通事故発生状況 ●

|            | 6月30日現在 | 前年同期比増減 |
|------------|---------|---------|
| 発生件数       | 40      | +20     |
| 死者         | 0       | ±0      |
| 負傷者        | 55      | +34     |
| 死亡事故ゼロ連続日数 |         | 194日    |



# 私の歩んだ道

ふるさと  
階段は私の第二の故郷

47

橋本 勇

## 石橋家系図

初代

石橋徳右衛門

何代より分家したかは不明

石橋甚三郎

長男

次男

三男 石橋儀五郎

(初代橋本和吉の長女  
ゆみに婿入りす)

十二代

石橋徳右衛門

何代より分家したかは不明

石橋幾太郎

長女 トヨ

(初代 橋本和吉に  
嫁す)

西町書店

石橋徳右衛門

私の祖母、私の父は共に石橋系統(西町系統)出身である。

その系図を辿って行くくと、石橋徳右衛門に至る。

八戸の歴史、物語を読んでいると、石橋徳右衛門が出てくる。どんな人物であったか、また、どんな業績があったかは、その物語によるより知る術がない。多少私

の想像も交えて記述してみた。甲斐の国の武士、南部光行が鎌倉幕府より、その戦功により糠部五郡を賜り、海路はるばる蝦夷の住む北奥羽に赴任したときに同行し、本隊である南部光行は馬淵川を遡り、三戸に城を築き、分家の八戸南部は根城に、そして石橋徳右衛門を侍大将とする一行は新井田川の河口にある大館村に館を築き久慈方面に睨みを利かしたのであるまいか。さて、八戸町の誕生について石橋徳右衛門が大いに功績があった物語がある。当時、根城と新井田の間には人家がなく、現在の八戸市は広々とした原野や湿原で、人呼んで「京が原」と言っていた。(写真と文責 正部家 奨)



西町屋墓碑。(八戸市朔日町、来迎寺墓地)

# ちびっこギャラリー

幼児・児童の作品



柳沢 有紀 さん

(二年) さん



「たのしいシャワー」

金山沢小学校



長根 由紀子 さん

(二年) さん



「ふわふわしたかわいいうみうし」

小舟渡小学校

# 今月の紙表

30℃を越える猛暑が続く今年の夏。暑さに参ってしまっています。でも子どもたちは、暑さに負けず、この猛暑の夏を満喫しています。七月二十五日、キャンプが行われた階上小。友達とドキドキの一夜を過ごした児童たちは少

し寝不足の目をこすりながらではありましたが、元気に朝のラジオ体操をしていました。夏休みもいよいよ後半。そろそろ宿題を片付けなければなりません。進み具合は大丈夫でしょうか？

## まちのガイド

期間：8月16日～9月15日

★行事等の問い合わせ【担当課】【施設】へ★

| 月 | 日  | 曜日 | 行事等 (問い合わせ)            | 場 所           | 時 間         |
|---|----|----|------------------------|---------------|-------------|
| 8 | 16 | 月  | 生け花教室                  | ハートフルプラザ・はしかみ | 10:00~12:00 |
|   | 17 | 火  | 陶芸教室 (シニア)             | 陶芸作業所         | 10:00~15:00 |
|   | 18 | 水  | 陶芸教室 (シニア)             | 陶芸作業所         | 10:00~15:00 |
|   |    |    | 中学生海外派遣事業 (~8/30)      |               |             |
|   | 19 | 木  | 編み物教室 (閉講式)            | ハートフルプラザ・はしかみ | 13:00~15:00 |
|   |    |    | はしかみっ子支援センター子ども体験活動等相談 | ハートフルプラザ・はしかみ | 13:00~17:00 |
|   |    |    | 教育相談 (学務課)             | 役場第1会議室       | 13:00~16:00 |
|   | 20 | 金  | 茶道教室                   | ハートフルプラザ・はしかみ | 10:00~12:00 |
|   |    |    | パッチワーク教室               | 道仏公民館         | 13:30~15:30 |
|   | 21 | 土  | 油絵教室                   | ハートフルプラザ・はしかみ | 13:30~15:30 |
|   |    |    | 青森県民体育大会 (~22日)        | 黒石市           |             |
|   | 22 | 日  | 剣道クラブ (体育課)            | 町民体育館         | 10:00~      |
|   | 23 | 月  | 第2学期始業式 (中学校)          |               |             |
|   |    |    | 第2学期始業式 (小学校)          |               |             |
|   | 24 | 火  | 乳児保健相談 (保健福祉課)         | ハートフルプラザ・はしかみ | 9:30~12:30  |
|   |    |    | 木村ともこさんの子育てミニ講話        | ハートフルプラザ・はしかみ | 11:00~12:00 |
|   |    |    | 民俗資料収集館開放日 (社教課)       | 民俗資料収集館       | 9:00~16:00  |
|   | 25 | 水  | 1歳6ヶ月児健康診査             | ハートフルプラザ・はしかみ | 12:30~      |
|   | 26 | 木  | はしかみっ子支援センター子ども体験活動等相談 | ハートフルプラザ・はしかみ | 13:00~17:00 |
|   | 27 | 金  | 生け花教室                  | 道仏公民館         | 10:00~12:00 |
|   | 28 | 土  | わんぱく王国 (縄文耳飾りを作ろう)     | ハートフルプラザ・はしかみ | 9:00~12:00  |
|   |    |    | 歴史講座                   | ハートフルプラザ・はしかみ | 9:00~12:00  |
|   | 29 | 日  | 運動会                    | 階上中・道仏中       |             |
|   |    |    | ミニバスケットボール教室 (体育課)     | 金山沢小体育館       | 9:00~       |
|   |    |    | 剣道クラブ (体育課)            | 町民体育館         | 10:00~      |
|   |    |    | パパ・ママ学級                | ハートフルプラザ・はしかみ | 10:00~12:45 |
|   | 30 | 月  | はしかみキャンパス (スポーツ・健康コース) | 石鉢ふれあい交流館     | 19:00~21:00 |
| 9 | 2  | 木  | はしかみっ子支援センター子ども体験活動等相談 | ハートフルプラザ・はしかみ | 13:00~17:00 |
|   |    |    | 修学旅行 (~4日)             | 石鉢小、東部3校      |             |
|   | 3  | 金  | パッチワーク教室               | 道仏公民館         | 13:30~15:30 |
|   | 4  | 土  | はしかみキャンパス (マイナスイオンコース) | ハートフルプラザ・はしかみ | 9:00~12:00  |
|   |    |    | 油絵教室 (閉講式)             | ハートフルプラザ・はしかみ | 13:30~15:30 |
|   |    |    | 青森県民駅伝競走大会             | 青森観光物産館前      | 10:20~      |
|   | 5  | 日  | ミニバスケットボール教室 (体育課)     | 田代小体育館        | 9:00~       |
|   |    |    | 剣道クラブ (体育課)            | 町民体育館         | 10:00~      |
|   | 6  | 月  | はしかみキャンパス (スポーツ・健康コース) | 石鉢ふれあい交流館     | 19:00~21:00 |
|   | 7  | 火  | 陶芸教室 (シニア)             | 陶芸作業所         | 10:00~15:00 |
|   | 8  | 水  | 陶芸教室 (シニア)             | 陶芸作業所         | 10:00~15:00 |
|   |    |    | 料理教室                   | 道仏公民館         | 10:00~12:00 |
|   | 9  | 木  | はしかみっ子支援センター子ども体験活動等相談 | ハートフルプラザ・はしかみ | 13:00~17:00 |
|   |    |    | 社交ダンス教室 (閉講式)          | ハートフルプラザ・はしかみ | 19:00~21:00 |
|   |    |    | 修学旅行 (~11日)            | 赤保内小、西部3校     |             |
|   | 11 | 土  | 版画教室                   | 道仏公民館         | 14:00~16:00 |
|   |    |    | 書道教室                   | ハートフルプラザ・はしかみ | 9:30~11:30  |
|   | 12 | 日  | 階上町民大運動会               | 階上中グラウンド      | 9:00~       |
|   |    |    | 剣道クラブ (体育課)            | 町民体育館         | 10:00~      |
|   | 13 | 月  | はしかみキャンパス (スポーツ・健康コース) | 石鉢ふれあい交流館     | 19:00~21:00 |
|   | 14 | 火  | 民俗資料収集館開放日 (社教課)       | 民俗資料収集館       | 9:00~16:00  |

## 平成16年7月受付分



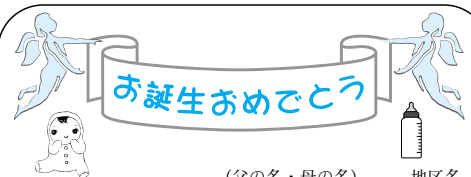
### 各課直通電話番号

| 課 名                   | 直通電話番号  |
|-----------------------|---------|
| 総 務 課                 | 88-2112 |
| 企 画 課                 | 88-2113 |
| 税 務 課                 | 88-2114 |
| 保 健 課 (福祉課・国保係・介護保険係) | 88-2115 |
| 福祉課 (保健衛生係)           | 88-2641 |
| 農 林 水 産 課             | 88-2116 |
| 建 設 課                 | 88-2118 |
| 町 民 課                 | 88-2119 |
| 出 納 室                 | 88-2049 |
| 議 会 事 務 局             | 88-2369 |
| 学 務 課                 | 88-2495 |
| 社 会 教 育 課             | 88-2698 |
| 体 育 課                 | 88-2764 |
| 農 業 委 員 会 事 務 局       | 88-2946 |
| F A X                 | 88-2117 |

### お悔み申し上げます

(年齢・地区名)

下 坪 一 夫 (83・鳥屋部)  
 柴 田 徳四郎 (84・石 鉢)  
 大 江 竹 松 (85・平 内)  
 折 川 京 子 (71・野場中)  
 坂 幸 一 郎 (80・道 仏)  
 久 保 好 (93・晴山沢)  
 向 井 糸 子 (74・金山沢)  
 坂 本 明 (75・耳ヶ吠西)



### お誕生おめでとう

(父の名・母の名) 地区名

久 保 龍 希 (克 憲・ 環 ) 蒼 前  
 村 元 理 音 (大 介・ 淳 子) 耳ヶ吠東  
 大 堀 歩 夢 (裕 一・ 江津子) 角柄折  
 田 端 愛 麗 (智 治・ 里 美) 榊  
 工 藤 悠 暉 (晃 嗣・ 弘 枝) 蒼 前

### 人のうごき

#### 世帯数と人口

平成16年7月1日現在 (±前月比)

世帯数 5,365世帯 (+ 9)

総人口 15,235人 (+ 20)

男 7,714人 (+ 9)

女 7,521人 (+ 11)

### 前途を祝福します

(住所又は元の本籍)

(山 道 和 幸 (種市町)  
 (日 影 智 美 (久慈市)

(下 道 忍 ( 榊 )  
 (田 畑 得 子 (八戸市)

ふうやうとの

# 浜辺の花

〈183〉

有谷 升

## エゾノキツネアザミ (きく科)



小さな花を多数つける

道端や荒地に生え、よく枝分かれして枝先に花をつける。雌雄異株で地下茎を引いて繁殖する。高さ五十〜百センチ。茎葉は長さ十〜二十センチの幅広い皮針形でくも毛やとげがある。花は夏の終わりから秋にかけて多数の管状花からなる紫色の花をつける。

和名は、一見アザミに似ているがアザミ属ではないことから、キツネにだまされたとして名づけられたという。地方名は、カンザシグサ、キツネマユハケ、シヨウウロアザミ、など非常に多い。

## 史語 宝物



◇128◇

### 九戸の乱と道仏城 (六十六)

正部家 奨 / 作・佐藤 明 / 画

前号より続く。

九戸城主 左近将監政実、

七戸彦三郎家国、円子右馬助

光種、櫛引河内守清長、一戸

彦次郎実富、大湯四郎左衛門

昌次、大里修理大夫親基、久

慈備前守直治

平成元年十二月

栗駒町 教育委員会

宮城県文化財保護協会

石材寄贈元栗駒町

史談会長 伊藤廣人殿

また、大鳥公園 (九ノ戸公園) の案内板に次のような由来もありました。

供養椿の由来

天正十八年(十九年)、南部の九戸城主九戸左近将監政実は豊臣秀吉の小田原征伐に参戦しなかつたことから、豊臣秀次を総大将とする六万五千の大軍に猛攻を受ける。迎えるうづ政実は、五千の軍勢だが難攻不落の九戸城は一か月の激戦にも微動たしなかつた。

秀次の率いる討手の大将蒲生氏郷は謀略をもって、政実主従八名を捕りおさえ、囚人扱いにして、三迫上品寺(岩ヶ崎高校東南端)にて八名は惨殺され埋められた。

反骨の武将政実に対する同情と、惨虐な氏郷の仕打ちに、邑人達の涙をさそった。せめて、靈魂を慰めようと心やさしい邑人達は遺体の側に一本の椿を植えた。

春が来る毎に、邑人達の心情を知ってか椿の花は、真赤な色も鮮かに咲きほこる。椿の花のみが知る悲しい物語であるが、地域こぞって、

椿の花共々政実主従に永遠の供養を続けたいものである。

平成七年十月

栗駒町史談会 撰文